

記載要領

原則として、1施設1基ずつを1つの欄に記載する。(同一で複数基の場合は1つの欄に書き、基数を記載。)

1. 特定施設の設置届については新規設置施設のみを記載する。
2. 特定施設の使用届についてはすべての施設について、1ページ1基ずつを1つの欄に記載する。
3. 特定施設の構造等変更届についてはすべての施設について1ページ1基ずつ左右に新旧を対照させて記載する。(変更のない場合は【後】の欄に変更なしと記載。新たに設置する施設については【前】の欄を空白にし【後】の欄に記載。廃止する施設については【後】の欄には廃止と記載する。

別紙1

施設の構造および使用の方法

設置・変更の前後	設置届の場合、右列に記載し【変更】は取り消し線を引くこと。
特定施設名	水質汚濁防止法施行令別表第1及びダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第2に掲げる特定施設の名称を記載すること。
特定施設の種別	水質汚濁防止法施行令別表第1及びダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第2に掲げる特定施設の番号を記載すること。
事業場内の施設番号	特定施設に工場における番号をつけ、本欄に記載し、併せて添付図面(別図)にも対応すること。
型式	特定施設の製造社名及び型式等について記載すること。※
構造	特定施設の構成材質等について記載すること。※
主要寸法	特定施設の寸法について記載すること。別図添付が望ましい。※
能力	特定施設の有する処理能力について記載すること。※ 原則として、1施設1日稼働させた場合の能力を記載すること。
※製品(特定施設)の内容説明等のパンフレットがあれば添付すること。	
特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置	別図により、主要機械及び主要装置とともに、特定施設の事業場内における配置がわかるように記載すること。
着手(予定)年月日	特定施設に係るそれぞれの予定年月日を記載すること。 (設置届、構造等変更届の場合)
完成(予定)年月日	
使用開始(予定)年月日	
設置場所	別図により、届出を行う特定施設に色づけ等を行って、明確に記載すること。 (事業場平面図に記載)
操業の系統	別図により、特定施設を含めた工場全体の操業系統(フローシート)を記載すること。併せて、用排水の系統も記載すること。
特定施設の使用時間間隔及び1日当たりの使用時間	特定施設の使用時間間隔や1日当たりの使用時間等を記載すること。
使用の季節的変動の概要	特定施設の使用時間、使用方法に季節変動がある場合は、その状況を記載すること。
原材料(消耗資材を含む)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	特定施設において、使用する原料、薬品(燃料を除く)の種類、使用方法、1日の使用量を記載すること。なお、枠内に書ききれない場合は、別表により記載すること。
使用時の水質及び汚水量	特定施設から排出される汚水等の水質及び水量の通常値及び最大値を記載すること。なお、枠内に書ききれない場合は、別表により記載すること。
その他特定施設の構造及び使用の方法について参考となるべき事項	届出の特定施設が同一で複数基の場合、本欄にその基数を記載すること。 その他、上記項目以外に参考となるべき事項があれば本欄に記載すること。
備考	

記載要領

別紙 2

汚 水 等 の 処 理 の 方 法

設置・変更の前後	設置届の場合、右列に記載し〔変更〕は取消線を引くこと。	
汚水処理施設名	〇〇処理施設というように記載すること。	
汚水処理施設の設置場所	別図により設置場所を明示すること。	
着工（予定）年月日	汚水処理施設に係るそれぞれの予定年月日を記載すること。 （設置届、構造等変更届の場合）	
完成（予定）年月日		
使用開始（予定）年月日		
汚水等の処理施設	種 類	汚水処理施設の種類、型式、構造（構成材質等）、主要寸法、能力（1日に処理できる汚水量又は、時間当たり処理できる汚水量）、処理方法を記載し、枠内に記載できない項目については、別に図等を添付して明示する。
	型 式	
	構 造	
	主 要 寸 法	
	能 力	
	処 理 の 方 法	
汚水等の処理系統	別図により、汚水処理に関する工程をフローシートで記載すること。	
汚水等の集水及び導水方法	別図により、汚水の処理施設に至るまでの経路等を記載すること。	
汚水等の処理施設の使用時間間隔及び1日当たりの使用時間	汚水処理施設の使用時間間隔や1日当たりの使用時間等を記載すること。	
使用の季節的変動の概要	汚水処理施設の使用時間、使用方法に季節による変動がある場合は、その状況を記載すること。	
汚水等の処理に要する消耗資材の1日当たりの用途別使用量	汚水の処理に要する消耗資材（薬品等）の1日当たりの用途別使用量を記載すること。	
処理前後の水質及び水量	処理前と処理後の水質及び水量の通常値及び最大値を記載すること。枠内に書ききれない場合は、別表により記載すること。	
残さの種類及び1ヶ月間の種類別生成量並びにその処理の方法の概要	汚水の処理によって生じる残さの1ヶ月の種類別生成量とその処理方法を記載すること。 <u>処理を委託している場合は、当該廃棄物を処理できることが明示された処分等に係る許可証（写し）を添付すること。</u>	
排出先の排出方法	排出口の位置	排出口の位置は、別図により明示すること。排出口の総数を記入するとともに（ ）内には、そのうちの雨水専用の数を記載すること。
	排出口の数 (内、雨水口数)	
	排 出 先	
その他、汚水等の処理の方法について参考となるべき事項	汚水等の処理の方法について、参考となるべき事項があれば記載すること。	
備 考		